

第74回国民体育大会 兼 第46回東北総合体育大会

ビーチバレーボール秋田県予選会

主 催 秋田県バレーボール協会

協 力 桂 浜 海 水 浴 場 (予定)

本大会の男女優勝チームは必ず東北総体・茨城国体の双方に出場することを事前に了承した上で参加を申し込むこと。

東北総体 : 7月20日(土)～21日(日) 福島県相馬市

茨城国体 : 9月13日(金)～16日(月) 茨城県大洗町

1. 大会日程 2019年6月29日(土) 女子(予定・雨天決行)

2019年6月30日(日) 男子(予定・雨天決行)

<2日間共通>代表者会議(抽選会) 8:40～

開会式 9:00～

試合開始 9:30～

※代表者会議は会場で行うので参加チームの代表者は必ず出席すること。

※チーム数および天候によっては30日のみで行う場合がある。

※台風や落雷の心配がない場合は決行します。

※荒天等順延または中止の場合は、主催者で協議のうえ決定し、連絡責任者に連絡する。

2. 会 場 秋田市 桂浜海水浴場(特設ビーチバレーコート)

3. 資格参加 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により登録された者で、2001年4月2日から2004年4月1日までに生まれた者が参加できる。

参 加 注 意 事 項	①1チームは選手2名と監督1名とする。【(秋田県予選のみ)監督はいなくともよい。】
	②同一校でなくてもチーム編成ができる。
	③同一校・クラブより複数チーム出場可能。 (申込時に学校名・クラブの後にAから順番にチーム名をつける)
	④出場チーム数が多くなった場合、1日で大会を終了させるために競技方法を変更する場 合がある。(その場合は、事前に連絡する)

4. 競技規則 2019年(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレー競技規則による。
試合球は、男子モルテン製(V5B5000)、女子ミカサ(VLS300)を使用する。

5. 競技方法 単純トーナメント方式とする。1セットマッチ28点先取、デュースの場合は2点勝ち越した
チームを勝者とする。コートスイッチは、両チームの得点合計が7の倍数でスイッチする。

6. 参加料 1チーム（1ペア） 3,000円（当日、受付にて徴収する）
※施設使用料を含む。（シャワー代金は、個人負担とする。）
7. 申込方法 秋田県協会のホームページより申込フォームをダウンロードし、入力したものを
2019年6月21日（金）18時までに電子メールまたはファクシミリで送信すること

電子メール jjhsvbt1@rnac.ne.jp

ファクシミリ 0182-33-8139

●複数チーム出場する場合は、学校・クラブ単位で取りまとめて申し込むこと

8. 組合せ抽選 組合せ抽選は当日の代表者会議後、申込順に行う。
9. その他
- (1) エントリー変更は、病気やけがによる理由以外は認めない。変更する場合は、代表者会議までに文書（形式任意）に変更する選手のMRSのメンバーIDが記載されているもの（チーム一覧またはMRS登録証のコピー）を添えて提出すること。
なお、試合中の怪我による選手の交代は認められない。
 - (2) 選手は大会前に健康診断を受けること。選手の体調管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分注意すること。
 - (3) 競技中の負傷については主催者にて応急処置を行うがそれ以降の責任は負わない。
 - (4) 遊泳を含め、競技に関わらない行為による損害については、主催者は一切責任を負わない。
 - (5) 東北総体および茨城国体では、監督の登録が義務付けられているので注意すること。
（監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4のいずれかの資格を有する者であること）
 - (6) 本大会に関する問い合わせ先
秋田県バレーボール協会 競技委員長 木村 栄一
（携帯）090-8258-1518 （メール）jjhsvbt1@rnac.ne.jp

（競技に関する連絡事項）

1. 試合中の服装は、ビーチバレーボールにふさわしいものを着用し、番号（1または2）を明示すること。
 - ・必ずペアで同型同色同メーカーの水着またはタンクトップを着用することが望ましい。
（男子は裾が膝上10cm以上でタンクトップを着用）
 - ・県予選に限り、Tシャツまたはポロシャツ、インドアの短パンでも可とする。
（ペアで同じデザインのもの揃えること）
 - ・ユニフォームまたは腕に番号1、2を明記すること。番号1、2はサーブ順と一致させること。
2. 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、両チーム合同3分の公式練習が与えられる。
3. チームは1セットにつき1回のタイムアウトが認められる。
4. 試合中、競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1回だけ、最大5分以内のタイムアウト（メディカル・タイムアウト）が与えられる。もし負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となる。
5. コートオフィシャル（ラインジャッジ2名）は参加チームの分担で行う。
第1試合は第3試合のペア、それ以降は前の試合敗戦ペアが行う。